



# 住宅用火災警報器アンケート調査結果

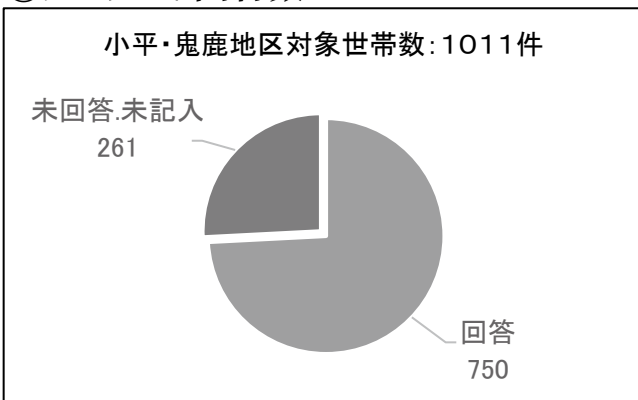


平成23年6月1日に住宅用火災警報器（以下、警報器）の設置が義務付けとなり、令和3年6月で10年を迎えました。

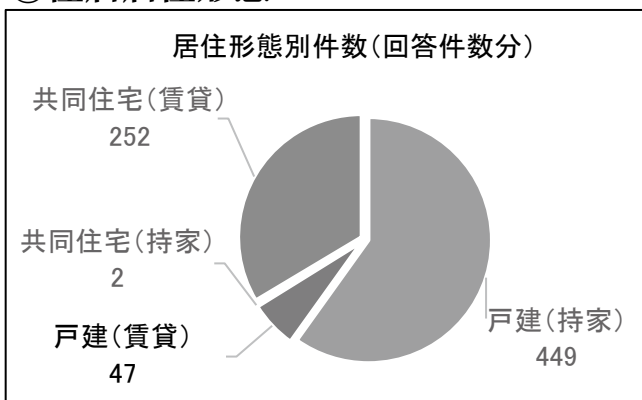
これに伴い小平消防署では、令和3年7月に小平地区町内会および鬼鹿地区町内会を対象に、警報器の維持管理に関するアンケート調査を実施させていただきましたので、調査結果を公表いたします。

警報器は、かけがえのない家族の命や大切な財産を守る重要な役割を果たしています。未設置世帯については早期設置をお願いするとともに、設置世帯については維持管理に努め住宅防火の推進にご協力をお願いします。

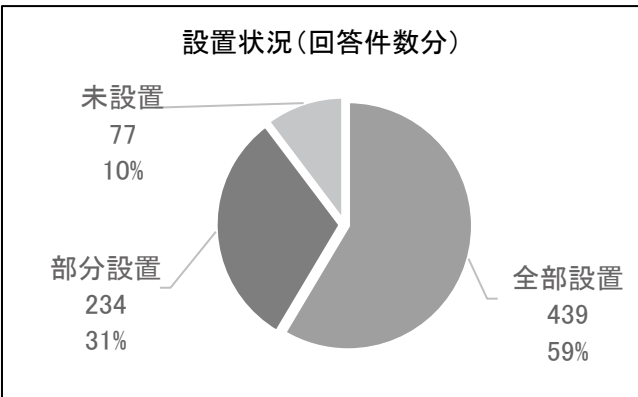
## ①アンケート回答数



## ②住居居住形態



## ③警報器設置状況



### ※全部設置

火災予防条例の基準に従い、対象全箇所を設置している。(寝室、階段の必要部分)

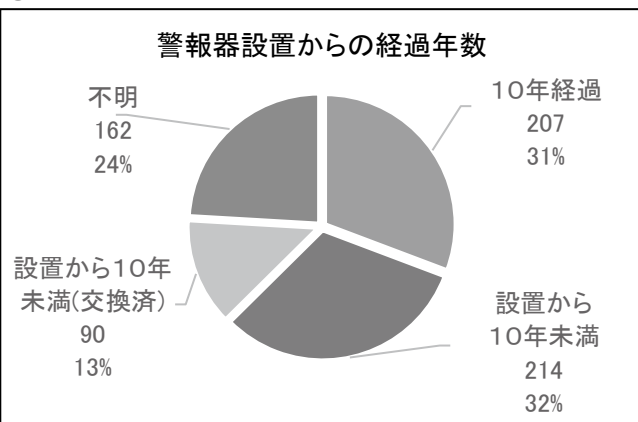
### ※部分設置

火災予防条例の基準に従い、対象箇所の一部に設置している。(寝室のみなど)

### ※未設置

警報器を設置していない。

## ④警報器の経過年数



## ⑤警報器の動作確認状況

